

今を知り ともに未来を創造する 東日本大震災14年後の今 シンポジウム (申込開始)

2011年3月11日からまもなく14年。多くの困難を乗り越えて、まちおこしに奔走した現地の3名の方々の話は、未来に向けて何ができるかの多くのヒントとともに、勇気さえも与えてくれます。同時に、未だ復興の途上にある現地の様子を知ることそのものが、現地への支えともなります。今を知り、一緒に日本の未来を創る一步を踏み出しませんか。

2025年

日時

3月9日(日) 13:00~16:00 12:30受付開始

講師

福島県南相馬市



箱崎 亮三氏

震災後、放射能の影響で林業ができなくなり、復興事業に奔走し、除染作業を請け負う。地元の活性化のために「特定非営利活動法人はらまち交流サポートセンター」に所属し、歴史・文化・自然などの地域資源を活かした観光交流事業に着目し、「南相馬市馬事公苑」の活用を考え活動。

宮城県女川町



八木 純子氏

震災後、市民団体「ママサポーターズ」を立ち上げ、現在の「一般社団法人コミュニティスペースうみねこ」法人化に繋げ活動。情熱と人との繋がりを重視し首都圏の方々との交流も多く、私立女学校とも継続して交流している。

宮城県南三陸町



伊藤 俊氏

今春「一般社団法人南三陸ひとTomoni」を立ち上げ地域活動を本格的に始動。震災後、12年間継続している語り部活動は2500回を超える。様々な課題について情報発信しながら地域活性化の挑戦を続け、未来へ繋がるメッセージを贈り続けている。2021年11月から南三陸町議会議員。

入場料

大人1,000円 中学・高校生500円 先着 70 名様

会場

横浜市港北区民文化センター (地図裏面参照)
ミズキーホール・音楽ルーム

お申込み・お問合せ

(QRコード、又は下記から申込)

090-2521-1996 (ごえんのちから・須摩)
s.suma@hotmail.co.jp



主催：ごえんのちから (代表須摩) 共催：横浜市港北区民文化センター
協力：相馬どんこの会 島村艶子 ・新屋賀子 ごえんのちからテーマ曲「いのちの地球(ほし)」

今を知り、ともに
未来を創造する

ミズキーホール1周年記念
東北3地区・ごえんのちから共同企画

東日本大震災14年後の今

被災地の今写真展・東北物産展

2025年 3月4日(火)～9日(日) 10:00～17:00

会場：ギャラリー（入場無料・申込不要）初日のみ12:00～

シンポジウム 3月9日(日) 13:00～16:00

会場：音楽ルーム（有料・詳細裏面）

一般社団法人南三陸ひとTomoni・南三陸町議会議員

宮城県南三陸町 伊藤 俊氏

一般社団法人コミュニティスペースうみねこ

宮城県女川町 八木 純子氏

特定非営利活動法人はらまち交流サポートセンター

福島県南相馬市 箱崎 亮三氏



同時開催

3月8日(土) 南相馬市文化会館名誉館長
左手のピアニスト 舘野泉リサイタル

お問合せ

090-2521-1996
s.suma@hotmail.co.jp
(ごえんのちから・須摩)



横浜市港北区民文化センター 横浜市港北区綱島東1-9-10
ミズキーホール 東急新横浜線新綱島駅直結
東横線綱島駅徒歩3分

主催：ごえんのちから（代表須摩） 共催：横浜市港北区民文化センター
協力：相馬どんこの会 島村艶子 ・新屋賀子 ごえんのちからテーマ曲「いのちの地球（ほし）」